



第41回 夏のインターウニ・ゼミナール

(ドイツ語ドイツ文化ゼミナール)

参加者募集のお知らせ

41. interuniversitäres Sommerseminar für deutsche und japanische Kultur

インターウニは、ドイツ語を学ぶ学生と教員が、日本全国から、またドイツや韓国から集まって、さまざまにディスカッションするセミナーです。1978年に設立されたインターウニは、2006年から韓国からゲストをお招きして一緒に議論するようになり、2009年には韓国でも独自のインターウニ(KIS-DaF)が始まりました。今年、40回を超えたインターウニと10年目を迎えた韓国インターウニを記念して、特別合同セミナーを日本で開きます。せっかく習ったドイツ語を使って、ドイツだけでなくアジアの隣人とも、たくさん話をしてみましょう。濃密な5日間を一緒に過ごす参加者のみなさんを募集します！

今回のテーマ: **信頼 — Vertrauen**

記

日時: 2019年8月20日(火) ~ 8月24日(土)

場所: 日光市「交流促進センター 風のひびき」(日光駅から徒歩25分)

(〒321-1421 栃木県日光市所野 2854、<http://www.nikko-kazenohibiki.com/>)

参加費: 37,000円 (4泊5日の宿泊・食事を含む。交通費は含みません。現地集合となります。)

参加資格: ドイツの文化・社会に関心を持ってドイツ語を勉強している学生・院生、および社会人。

(3年程度以上のドイツ語学習歴があることが望ましい。専攻は問いません。)

募集人数: 20名程度 (別途、韓国から約20名の学生が参加します)

申込締切: 2019年8月10日(土) (それ以前でも募集人員に達し次第、締め切ります。)

申込先: <http://www.interuni.jp/anmeldung> の申込みフォームから

講師(予定): 相澤 啓一(筑波大)、Wieland EINS(慶應義塾大)、Christoph HENDRICKS(東京外国語大)、鎌倉 澄(慶應義塾大)、KIM Hallan(誠信女子大)、小野 二葉(筑波大)、PARK Songchol(高麗大)、Matthias PFEIFER(静岡県立大)、Manuela SATO-PRINZ(DAAD)、高橋 優(福島大)、Matthias VON GEHLEN(Goethe-Institut)、Reinhard ZÖLLNER(ボン大)

スタッフ: Maria BLÖDEL、CHO Boram、原田 公夫、KIM Hyowook

主催: インターウニ実行委員会(代表:相澤啓一)、KIS-DaF 実行委員会(代表:Kim Hallan, Park Song Chol)

共催: 筑波大学 TEACH プログラム

後援: Goethe-Institut(ドイツ文化センター)、DAAD(ドイツ学術交流会)



インターウニは、ドイツの文化・社会に関心を持つ日本人学生・教員と、ドイツ語圏の学生・教員、そして近年は韓国からの学生・教員が、さまざまな大学から集まって(*interuniversitär*)、一つのテーマについて文化を比較・対照しながら(*interkulturell*)、専門の枠を超えて(*interdisziplinär*)、ドイツ語で話し合うゼミナールです。また、参加者が、国籍や文化の違いはもちろん、教師・学生・社会人といった立場の違いや世代差・性差を超えて互いに学びあう(*Inter-Lernen*)という姿勢を大切にしています。

参加者のドイツ語力は母語話者から学習2年目の人までさまざまですが、現代のさまざまな問題についてドイツ語のテキストを読み、互いに助け合いながら、できる限りドイツ語で大いに議論してみましょ！

今回のテーマ： 信頼 — Vertrauen

私たちは、「信頼」なしには、一日たりとも生きていけません。生きていく上で、他人を信頼することがどうしても必要なことは、生まれたての赤ちゃんを見れば分かります。私たちが普通に日常生活を送れるのは、例えば毎日、あたりまえのように水道の水が飲め、店で売っている食品が食べられ、通りで出会う人がいきなり斬り掛かったりはしないと思っているから、つまり、たくさん見ず知らずの隣人たちを信頼しているからです。こうした信頼が少しでも崩れたら、すぐに大パニックです。身の回りの生活だけではありません。もし通貨が信頼できなくなれば、ハイパーインフレになって経済は破綻し、社会が機能しなくなることでしょう。私たちの暮らしは、無数の信頼の上に成り立っています。

でも、信頼は脆く壊れやすいものです。最近はやりのフェイクニュースや自国中心主義は、せっかく築いた信頼を簡単に壊してしまいます。契約や平和条約などの仕組みをどれだけ作っても、信頼を担保してくれる客観的な保証にはなり得ませんし、いったん信頼を失ったら、個人も企業も国家も、その存在そのものが危うくなりかねません。現在の人類は、核戦争を抑止できるのは「信頼」ではなく、互いに脅し合うことによる「抑止 (Abschreckung)」だと考えています。その意味で「信頼」とは、主観的・心理的なカテゴリーでしかありませんが、それでも、人間らしい社会を作るためには、信頼の輪を広げていくほかはないように思われます。

今回の夏のインターウニでは、この「信頼」というテーマについて、一緒に考え、ドイツ語で議論してみたいと思います。今回は、多くの参加者が隣国の韓国から日本に来てくれます。ご存知のように、日韓関係は現在最悪です。日韓それぞれの政府が相手の政府を信頼しているようには、残念ながら見えません。でも、だからこそ、私たち一人ひとりが、ネーションの枠組による発想にとらわれることなく、隣人として、互いに信頼を醸成していくことができると思います。ここ10年、日本のインターウニには韓国から、韓国のインターウニには日本から、毎回ゲストが参加して一緒に議論してきました。今回の記念セミナーは、そうした信頼の積み重ねの上にあります。そこでは、日本と韓国の参加者間のコミュニケーション/ツールとして、ドイツ語という共通言語がとても役に立つことも実感してきました。

とはいえ、日韓関係は今回のゼミの直接のテーマではありません。今回もゼミでは「信頼」について、日独韓の参加者による小人数グループで、事前に配布されるドイツ語のテキストを読み、じっくり討論していきたいと思います。ある程度のドイツ語力は必要ですが、多少足りないところがあっても意欲と好奇心さえあれば大丈夫、とも考えています。ドイツ語が追いつかないときは日本語や韓国語も使って、発言や理解をお互いに助けあいましょう。自由時間には日光の古い街並みもすぐ近くです。多くのドイツ人学生にも参加してもらっての、ドイツ語漬けの充実した5日間が待っています。みなさんの積極的な参加を期待しています！

ゼミについて詳しい情報やお問い合わせは、以下のホームページからどうぞ。 <http://www.interuni.jp/>

日程表 (予定)

	Dienstag, 20. 8.	Mittwoch, 21. 8.	Donnerstag, 22. 8.	Freitag, 23. 8.	Samstag, 24. 8.
8.00	Fr ü h s t ü c k				
9.00	Anreise 15.30 Beginn des Seminars: Einführung Brainstorming	THEMA: I Textarbeit + Diskussion in Gruppen	THEMA: II Textarbeit + Diskussion in Gruppen	Studentischer Tag Diskussion in Gruppen	Evaluation Präsentation der Gruppenarbeit vom 23.8.
12.00		Mittagessen+ Pause	Exkursion in die Altstadt Nikko	Mittagessen+ Pause	Nach dem Mittagessen:
13.30		Gruppenarbeit (am Protokoll)		Vortrag	Abreise
15.00		Protokolle der Gruppenarbeit + Diskussion		Fortsetzung der Vormittagsarbeit, Vorbereitung auf Präsentation	
18.00	Abendessen			Schlussfeier!	<i>Änderungen Vorbehalten</i>
19.00	Einführung	Abendprogramm DAAD-Info	Protokolle der Gruppenarbeit + Diskussion		
21.00	!!!??	Kneipe / Nachtruhe	??!!!		